

事業所名 グループホームめぐらす刈谷

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	事業継続計画(BCP)は作成しているが、保存物品や自家発電装置の導入がまだ完成されていない。	弊社で取り組んでいるメグレスキューの委員会が中心となって、本年度中に物品の補充や自家発電装置の選定を行い、万が一の災害に備える。	メグレスキュー委員会が中心となり、当事業所のみならず、全事業所において物品補充の100%補充終了を目指し、その委員会の中で個々の事業所の必要となる電力を補填できる発電機の選定を行っていく。	12ヶ月
2	29	ここ過去2,3年はコロナ禍の影響で外に外出は必要最低限に抑えていた。よって地域資源を活用することが少なくなっていた。	ようやくコロナ対応が緩和され、今後は地域のボランティアなどを活用し、入居者様に楽しんでいただけるようにしていく。	地域のボランティア活動をされているコミュニティの活用を行っていく。またグループホームを知っていただくための相談会や見学会などを計画していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。